



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東
コード番号 7554 URL <https://www.kourakuen.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 新井田 傳
問合せ先責任者（役職名） 執行役員財務経理部長（氏名） 近藤 博之（TEL）024-943-3351
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,909	—	265	—	267	—	134	—
2025年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	7.06	—
2025年3月期第1四半期	—	—

（注）1. 当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。このため、2025年3月期第1四半期は連結業績を開示してはおりませんが、2025年3月期第3四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2025年3月期第1四半期の経営成績（累計）及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。なお、2025年3月期第1四半期の連結業績との比較情報については、後述の「参考資料」をご参照ください。（2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。）

2. 2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	11,149	6,135	54.7
2025年3月期	12,494	5,992	47.8

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 6,103百万円 2025年3月期 5,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,000	192.8	500	—	500	—	350	△19.5	18.32
通期	28,000	48.6	1,100	147.8	1,100	165.8	800	0.0	41.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	20,832,441株	2025年3月期	20,832,441株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,723,342株	2025年3月期	1,723,342株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	19,109,099株	2025年3月期1Q	15,720,819株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併(略式合併)したことにより連結子会社が存在なくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当第1四半期の経営成績(累計)は、比較情報がありません。そこで同条件となる2025年3月期第1四半期の連結の経営成績(累計)と比較した場合の経営成績(累計) [参考資料] は、以下のとおりであります。(当第1四半期の経営成績(累計)は変更ありません。)

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

1. 2026年3月期第1四半期の業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,909	5.0	265	76.8	267	94.0	134	12.9
2025年3月期第1四半期	6,582	6.3	150	—	137	—	119	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	7.06	—
2025年3月期第1四半期	7.60	7.60

(注) 1. 2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2025年3月期第1四半期の数値については、同条件比較用として連結の数値を用いております。そのため、2025年3月期第1四半期の経営成績(累計)における四半期純利益については、親会社株主に帰属する四半期純利益の金額を記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
(1) 販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当社は2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社がなくなり、非連結決算会社となっております。なお、当第1四半期累計期間は、前年同四半期の比較情報が存在しないため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率等の比較分析は行っておりません。

また、四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外であり、文中における〔参考資料〕としての数値及び比較分析等についても公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

当第1四半期累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）におけるわが国の経済は、春闘において平均賃上げ額が2年連続5%を超過するなど、雇用・所得環境の改善傾向は継続しているものの、円安に伴う物価上昇の影響により実質賃金は5カ月連続で前年同月を下回る状況となっております。また、4月に公表された米国の関税政策による輸出産業への影響、不安定な中東情勢、長引くロシアによるウクライナに対する軍事侵攻、中国経済の低迷など、わが国を取り巻く景気の先行きは一層不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、個人消費の改善による外食機会の増加、外国人観光客の増加に伴う外食需要の拡大などにより、来店客数は順調に推移しております。一方、光熱費・食材価格の高騰、人手不足に伴う人件費関連コストの上昇は続いており、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社は「より多くの人々のよりふだんの食の場面によりおいしい味でより低い価格の商品をより速いスピードで提供することに私達は喜びを持つ」とを経営理念に、お客様へ安心安全で快適な食事環境を提供することを基本方針として取り組んでおります。

当社は2026年3月期を初年度とする中期経営計画「幸楽苑レジリエンス」を策定いたしました。当第1四半期は、①店舗戦略「幸楽苑」ブランドイメージ強化策として、国内直営5店舗のリニューアルを行い、海外フランチャイズ・タイ王国「プレジデント幸楽苑」8号店をバンコク市内にオープンいたしました。②商品戦略として、国内では季節商品「冷し中華」「冷し担担麺」「和風カレーつけめん」、期間限定商品「メガ中華そば」「トマト&カレーらーめん」を販売し、海外フランチャイズ・タイ王国「プレジデント幸楽苑」においては国内商品を基本にしながら現地の気候風土やお客様が好まれる味覚を踏まえた商品開発を行っております。③ロードサイド店の24時までの営業時間延長に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高6,909百万円、営業利益265百万円、経常利益267百万円、四半期純利益は134百万円となりました。

当第1四半期会計期間末の店舗数は、「焼肉ライク」など加盟店事業終了などにより365店舗となりました。店舗展開は、国内直営店346店舗、国内外フランチャイズ19店舗（国内11店舗、海外8店舗）となりました。

なお、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

〔参考資料〕として同条件となる前第1四半期連結累計期間の業績と比較した場合、売上高6,909百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益265百万円（前年同期比76.8%増）、経常利益267百万円（前年同期比94.0%増）、四半期純利益は134百万円（前年同期比12.9%増）となります。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて1,287百万円減少し、4,730百万円となりました。これは、現金及び預金が1,195百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて57百万円減少し、6,418百万円となりました。これは、建物が35百万円、有形固定資産「その他」に含まれる機械及び装置が45百万円増加し、リース資産が53百万円、敷金及び保証金が25百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる繰延税金資産が81百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて1,345百万円減少し、11,149百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて1,412百万円減少し、3,537百万円となりました。これは、買掛金が165百万円、短期借入金が1,100百万円、賞与引当金が157百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて75百万円減少し、1,477百万円となりました。これは、長期借入金が24百万円、退職給付引当金が21百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が19百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1,488百万円減少し、5,014百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ142百万円増加し、6,135百万円となりました。これは、繰越利益剰余金の欠損額を補填し財務体質の健全化を図ることを目的として、資本剰余金を1,732百万円減少させ、利益剰余金を1,732百万円増加させたほか、四半期純利益として利益剰余金が134百万円増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想は、2025年5月12日公表の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,721,957	3,526,938
売掛金	680,590	606,531
棚卸資産	277,503	315,985
その他	338,130	281,219
流動資産合計	6,018,182	4,730,675
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,079,108	2,114,557
土地	1,245,936	1,245,936
リース資産(純額)	704,713	651,319
その他(純額)	698,282	769,284
有形固定資産合計	4,728,040	4,781,098
無形固定資産	104,107	101,874
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,167,063	1,141,498
その他	480,925	397,853
貸倒引当金	△3,732	△3,732
投資その他の資産合計	1,644,256	1,535,619
固定資産合計	6,476,405	6,418,592
資産合計	12,494,587	11,149,267
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,070,498	905,095
短期借入金	1,100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	199,960	139,960
未払費用	1,010,233	1,030,133
未払法人税等	163,503	75,651
賞与引当金	316,012	158,527
店舗閉鎖損失引当金	1,950	1,950
転貸損失引当金	3,137	3,137
ポイント引当金	29,363	29,363
その他	1,054,638	1,193,314
流動負債合計	4,949,297	3,537,132
固定負債		
長期借入金	108,410	83,420
退職給付引当金	215,042	193,824
転貸損失引当金	1,307	522
資産除去債務	871,383	868,288
その他	356,889	331,073
固定負債合計	1,553,032	1,477,128
負債合計	6,502,330	5,014,261

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,988,077	4,988,077
資本剰余金		
資本準備金	4,934,485	3,351,532
その他資本剰余金	149,332	-
資本剰余金合計	5,083,817	3,351,532
利益剰余金		
利益準備金	62,800	-
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930,070	-
繰越利益剰余金	△4,725,155	134,886
利益剰余金合計	△1,732,285	134,886
自己株式	△2,383,820	△2,383,820
株主資本合計	5,955,788	6,090,675
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,648	12,551
評価・換算差額等合計	11,648	12,551
新株予約権	24,819	31,779
純資産合計	5,992,256	6,135,006
負債純資産合計	12,494,587	11,149,267

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,909,743
売上原価	2,103,676
売上総利益	4,806,066
販売費及び一般管理費	4,540,193
営業利益	265,873
営業外収益	
受取利息	246
固定資産賃貸料	28,438
その他	10,702
営業外収益合計	39,387
営業外費用	
支払利息	3,431
固定資産賃貸費用	24,290
賃借料	8,130
その他	1,706
営業外費用合計	37,559
経常利益	267,700
特別利益	
固定資産売却益	300
特別利益合計	300
特別損失	
固定資産除却損	15,196
その他	3,050
特別損失合計	18,246
税引前四半期純利益	249,754
法人税、住民税及び事業税	34,030
法人税等調整額	80,837
法人税等合計	114,867
四半期純利益	134,886

[参考資料] (四半期(連結)損益計算書)

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併(略式合併)したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、当第1四半期累計期間の損益計算書は、比較情報がありません。そこで同条件となる2025年3月期第1四半期連結累計期間の連結損益計算書と2026年3月期第1四半期累計期間の損益計算書を比較した場合の[参考資料]は、以下のとおりであります。(当第1四半期累計期間の損益計算書は変更ありません。)

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

(2) 四半期(連結)損益計算書
第1四半期(連結)累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	6,582,070	6,909,743
売上原価	1,947,987	2,103,676
売上総利益	4,634,083	4,806,066
販売費及び一般管理費	4,483,716	4,540,193
営業利益	150,366	265,873
営業外収益		
受取利息	327	246
固定資産賃貸料	32,954	28,438
その他	17,174	10,702
営業外収益合計	50,456	39,387
営業外費用		
支払利息	16,529	3,431
固定資産賃貸費用	32,194	24,290
賃借料	9,857	8,130
その他	4,273	1,706
営業外費用合計	62,855	37,559
経常利益	137,966	267,700
特別利益		
固定資産売却益	5,750	300
建設協力金精算益	30,224	-
その他	3,546	-
特別利益合計	39,522	300
特別損失		
固定資産除却損	1,633	15,196
減損損失	6,264	-
その他	6,500	3,050
特別損失合計	14,397	18,246
税金等調整前当期純利益又は税引前四半期純利益	163,091	249,754
法人税、住民税及び事業税	36,890	34,030
法人税等調整額	6,777	80,837
法人税等合計	43,667	114,867
四半期純利益	119,423	134,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	119,423	-

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビュー対象外であり、[参考資料]は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月19日開催の第55期定時株主総会に「資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分の件」について決議しました。その概要は次のとおりであります。

1. 本件の目的

当社は、前事業年度末における繰越利益剰余金の欠損額を補填し財務体質の健全化を図ることを目的として、会社法第448条第1項の規定に基づき資本準備金の一部及び利益準備金の全額を取崩し、併せて会社法第452条の規定に基づきその他の剰余金の処分を行いました。

2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分内容

(1) 資本準備金及び利益剰余金の額の減少

① 減少する資本準備金の額	1,582,953,568円
② 増加するその他資本剰余金の額	1,582,953,568円
③ 減少する利益準備金の額	62,800,000円
④ 増加する繰越利益剰余金の額	62,800,000円

(2) その他の剰余金の処分

上記(1)によるその他資本剰余金の増加後にその他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少し、繰越利益剰余金に振替えるものです。

① 減少するその他資本剰余金の額	1,732,285,603円
② 減少する別途積立金の額	2,930,070,000円
③ 増加する繰越利益剰余金の額	4,662,355,603円

3. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日	2025年5月12日
(2) 株主総会決議日	2025年6月19日
(3) 効力発生日	2025年6月20日

4. その他

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目内の組替であり、当社の業績に与える影響はありません。また、当社の純資産額、発行済株式総数、1株当たりの純資産額に変更はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	167,275千円

3. その他

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	期別		前第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		当第1四半期累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日		(参考)前連結会計年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比		
直営店売上		%		%		%		%
らーめん類	3,317,025	50.4	3,925,692	56.8	14,571,942	52.5		
セット類	2,082,545	31.6	2,076,964	30.1	8,470,281	30.5		
ギョーザ	247,805	3.8	218,863	3.2	1,103,179	4.0		
ごはん類	113,508	1.7	107,531	1.6	463,480	1.7		
ドリンク類	137,736	2.1	152,503	2.2	586,063	2.1		
洋・和食類	170,430	2.6	-	-	567,270	2.0		
その他	398,652	6.1	319,357	4.6	1,561,397	5.6		
計	6,467,703	98.3	6,800,912	98.5	27,323,615	98.4		
F C店等材料売上	96,841	1.5	86,654	1.2	375,304	1.3		
ロイヤリティ収入	14,220	0.2	13,163	0.2	56,111	0.2		
その他	3,305	0.0	9,013	0.1	20,731	0.1		
合計	6,582,070	100.0	6,909,743	100.0	27,775,762	100.0		

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたため、当第1四半期累計期間の売上高は、比較情報がありません。そこで同条件となる比較情報として、前第1四半期連結累計期間の売上高と従前のおり連結していたと仮定した場合の前連結会計年度の売上高を記載しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	期別			前第1四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日			当第1四半期累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日			(参考)前連結会計年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		
	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数			
東北	2,460,807	38.0	132	2,705,414	39.8	132	10,624,960	38.9	132			
関東	3,379,845	52.3	191	3,400,413	50.0	177	14,022,894	51.3	177			
東海	157,713	2.4	9	173,223	2.5	9	679,034	2.5	9			
北陸甲信越	469,336	7.3	28	521,860	7.7	28	1,996,724	7.3	28			
計	6,467,703	100.0	360	6,800,912	100.0	346	27,323,615	100.0	346			

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたため、当第1四半期累計期間の売上高は、比較情報がありません。そこで同条件となる比較情報として、前第1四半期連結累計期間の売上高と従前のおり連結していたと仮定した場合の前連結会計年度の売上高を記載しております。